

今年も暑い夏でしたが充実した夏休みを過ごせましたか？2学期も張り切って実り多い高校生活にしましょう！

◆2学期の過ごし方

3年生

いよいよ受験です！それぞれの進路にむかって、しっかり準備することが大切です。

進路は人それぞれです。一般選抜のひとは推薦や総合型でクラスの大半の進路が決まってくると、不安や焦りを感じるかもしれませんが、自分の目標達成を目指して、ぶれずに学習を続けてください。

睡眠とすき間時間の活用はとても重要！

勉強時間が足りないと思うと、睡眠を削って夜中に集中して勉強と考えてしまいがちですが、学習の定着や健康維持に睡眠はしっかり確保しましょう。実は夜中の勉強は効率が悪いことを覚えておきましょう。むしろすき間時間を上手に活用することがカギです。

進路室の活用

【一般選抜を予定している人】→志望校の過去問（赤本）で出題形式や内容・傾向を調べておくと、それに合った学習を進めていくことができます。（※赤本は資料室で閲覧できます。第一志望・第二志望の大学は、ぜひ自分でも購入して活用しましょう！）

【推薦や総合型選抜で受験をする人】→進路資料室の先輩たちの受験報告書で、受験方式、面接や小論文の内容等を調べることができます。また、「蛍雪時代9月号」にも各大学の面接の形式や質問例などが記載されています。こちらもぜひ活用してください。



1・2年生

頑張るのは、まだまだ先のことと思いませんか？でも、早めに動けば動くほど準備に時間が使え有利になります。

体力をつけること、規則正しい生活と学習習慣は重要！



頑張りたいときに頑張れる身体を今のうちに作りましょう。運動部に所属していなくても、体力は人生で力を発揮します。持久力と集中力 UP に欠かせません。学習はサボったらつけがきます。できることから始め、増やしていきましょう。スタディサプリも上手に活用してください。

英検2級が受験に有利って知ってる？文系でも理系でも英語は避けて通れません。ですが英検2級をとっておくと、様々な進学先で有利な優遇措置があります。時間のあまる1・2年生だからこそ、集中して勉強して取得しておくことでよいでしょう。

◆第一回指定校校内選抜会議終了 3年生

去る9月5日（金）に第1回指定校推薦会議が行われ、指定校校内推薦者が決まりました。今年度第1回は、64名の生徒が推薦されることになりました。推薦が決まった人は校内選考に通ったことだけで安心することなく、本番に向けてしっかり準備をしてください。特に書類提出の日になを間違える、書類が不足のまま提出する、などといったことが無いよう注意しましょう。提出期限の確認も必要です。出願書類の提出期限は、消印有効か必着のどちらかです。間違いの無いよう、しっかり確認してください。志望理由等も何度か下書きをして、ミスが無いよう気を付けて下さい。



裏面へ続く

◆面接試験の心構え

上級学校の推薦や総合型選抜、採用試験（就職）において面接試験は必ず行われます。また、人生の節目に**面接試験は避けて通れない道**です。学力試験だけでははかれない、人となりをみられるのです。面接試験は最初の5秒の印象がとても大切です。

5秒でみられること

清潔感、服装、挨拶、立ち居振る舞い（ドアの開け閉め、お辞儀の仕方、指示があってから座る等）

！普段から心がけないと、ポロっと詰め甘さが露呈するのです！

質問に対する回答でみられること意欲、やる気、情熱はあるか。自分の言葉で自信を持って受け答えできるか。ハキハキと相手に聞こえる声で質問内容にそった会話ができるか。笑顔もわずれずに！

参考にして【面接試験質問事項例】

- ①自己紹介（自己PR）をしてください
（資格取得や受賞歴などあれば伝えよう）
- ②志望動機を教えてください
（具体的に言えるようにしよう）←最重要
- ③高校で頑張ったことを教えてください
（学習・その他の活動を含め振り返ってみよう）
- ④長所を教えてください
（数個は言えるようにしよう）
- ⑤短所を教えてください（短所をどのように改善していくかも含め話ができるように準備しよう）
- ⑥入学後（入社後）にしたいことを教えてください
（どのように学校や社会へ貢献していきたいかなど）
- ⑦卒業後に就きたい職業を教えてください
（将来の夢なども含めて）
- ⑧挫折経験を教えてください
（どのように克服したかも含め準備しよう）

清潔感と服装を鏡で自己チェック！

- ☐ 無精ひげ、歯についた汚れ、寝ぐせはないか
- ☐ 第一ボタンをしめネクタイと襟に隙間はないか
- ☐ ズボンのすそのホツレ、スカートの長さ
- ☐ 腕まくりはしていないか



◆学校推薦型選抜、総合型選抜を考えている1・2年生のみなさんへ

本校では、毎年多くの生徒が学校推薦型選抜、総合型選抜を利用して、進学しています。この入試方法を利用する予定の生徒は、**プレゼンテーションや文章（小論文）**で自分の思いを表現できるように、しておくことが大切です。

新聞や良い文章を読んで社会情勢を知り、ボキャブラリーを増やそう！

これはインプットになります。表現しようにも、伝える言葉、手段を知らなければ、単調で面白みのない表現になってしまいます。例えば、「努力」という言葉は耳ざわりのよい言葉ですが、同じプレゼンや文章で何度も使われると陳腐に思われます。同じ「努力」を伝える表現方法を知っておくと、より具体的で説得力が生まれます。

授業「産業社会と人間」「総合的な探究の時間」を練習の場ととらえよう！

では、アウトプットはというと、日々の学習発表を、やらされていると思わず積極的に活用しましょう。おうちの人に今日あったこと、自分がいま興味を持っていることを整理してわかりやすく伝える、というのも練習になるかもしれません。

芸術・美術系進学を考えているなら

実技の能力を見られます。ポートフォリオ作成、良い作品の保存方法など、なるべく早めに専門教科の先生に相談してください。

◆公務員・就職を考えている1・2年生のみなさんへ

公務員試験の出願は6月、試験は9月から始まります。したがって、試験のための勉強をする時間は、2年次生の場合、あと1年もありません。本校でも月に1回、公務員講座を開いていますが、当然それだけでは、学習量が足りません。教養試験の対策抜きに公務員合格はあり得ません。まずは、**講座に参加し、問題集で対策を行い、万全の準備をして欲しい**と思います。

民間企業の求人票は7月1日から公開となります。そして夏休み中に企業見学を行い、9月には受験をすることになります。つまり、このわずかな期間に求人票やパンフレットを見たり、会社見学に出かけたりして、自分が受けたい企業を決め、履歴書を作成し、面接練習もしなくてはなりません。就職試験においては、**普段の成績はもちろんですが、出欠状況は非常に大切です。企業は、休んだり遅刻したりする人にお給料は払いたくない**ですよね。遅刻欠席を極力しないようにしてください。また、「服装」や「敬語」、入退室の「マナー」など日頃から意識して生活しましょう。